

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨の言葉		第3章1・P. 58～61	
教科（領域）等	国語科（読むこと、話すこと・聞くこと） 総合的な学習の時間	学年（分野）	全学年

### 1. 教材のねらいと概要

飯田蛇笏・龍太は日本を代表する俳人である。小中学校の教科書（光村図書）にも採用されており、生徒の作品へのなじみは深い。ここでは、飯田蛇笏、龍太の他の作品も含め、俳句を読み深めることで、山梨の自然とともに生きる言葉について考えさせたい。また後半では、県立文学館の三枝昂之館長へのインタビューという言語活動を通して、山梨の自然と言葉について考えさせたい。

前半部では、蛇笏の俳句についての鑑賞について、後半部では、インタビューを行う流れを示している。

### 2. 活用例

教科名等	国語	単元(題材)名等	「俳句の可能性」(光村図書・中3)	
活用場面		活用のポイント		時間
俳句を鑑賞する際の地域題材として		・教科書教材で、俳句に関する基本的な基礎知識を身に付けた後、山梨にゆかりのある俳句について、情報を収集し、自分なりに鑑賞する。 ・生徒が日常的に触れている情景と、照らし合わせて考えることができる。		10～50分

教科名等	国語	単元(題材)名等	情報を集める「インタビュー」	
活用場面		活用のポイント		時間
インタビューを行う際の流れを知る		・インタビューを行うための事前準備、インタビュー項目の立て方について考える。 ・実際に人物を想定してインタビューを行う。 (準備2時間。インタビュー2時間)		30分 (240分)

### 3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P. 58	「どの子にも 涼しく風の 吹く日かな」は息子・龍太さんの作品だよ。	俳人・飯田龍太の作品にも触れさせたい。教科書だけでなく、学校図書館などの活用も促す。	「どの子にも……」龍太、光村図書3年掲載 ・境川小学校には、直筆の作品がある
P. 58	他にもどんな作品があるのかな。学校図書館で調べてみよう。	飯田蛇笏など山梨にゆかりのある作家・作品に触れさせる。	参照例：p. 23 文学作品の中の富士山
P. 58	季節を感じる言葉があるね。	俳句の季語を押さえる。	「春めく」春、「日傘」夏、「雪」冬、「芋」秋 参照例：便覧、歳時記
P. 58	山梨の自然をどのような言葉で表そうとしたのでしょうか。	言葉からどのような情景か想像できるか。生徒自身の体験と併せて説明させる。	蛇笏は境川の地で暮らし、山梨の自然や生活を詠んだ。生徒にとっても想像しやすい情景である。参照：「家郷の霧」、「山廬集」
P. 59	「はらり」という言葉が気になるなあ。「すすき」の重さに何を感じたのかなあ。興味をもった言葉について学校図書館で詳しく調べてみましょう。	言葉の意味や用法を、国語辞典等を活用して押さえる。	p. 59ページ内
P. 59	「広辞苑」では①の意味だよ。軽そうにしながら見えた「すすき」に、重さを感じたんだ。	言葉を関連付けて考えさせる。言葉の意味を適切に捉える。	言葉を関連付けて考えさせる。言葉の意味を適切に捉える。
P. 59	「はらり」、「おもき」という逆の意味を想起させる言葉が一つになっているんだね。	言葉を関連付けて考えさせる。対照的な言葉を併せて用いる効果を捉える。	軽そうに見られた「すすき」が、手に取ってみたら思った以上に重く感じられた。
p. 59	改めて、どのような情景が見えますか。	言葉の意味や関連性を抑えた上で、改めて鑑賞させる。	すすきをどのようなものと捉えようとしたのか。
p. 59	蛇笏さんは何に心を動かされたのだろう。	言葉の意味や関連性を抑えた上で、改めて鑑賞させる。	一件軽そうに見えるすすきを手に取ってみたら、予想以上に重さを感じた。
p. 60	山梨県立文学館館長でもある三枝昂之さんにお話を伺おう。インタビューをするにはどうすればよいのだろう。	インタビューをするまでの手順について考えさせる。	インタビューの目的を明確にし、事前調査、質問事項を検討する。
p. 60	知りたいことを広げられないかなあ。	質問事項を広げ深めさせる。	インタビュー項目をマダラート等を参考に広げる。 参照：言語活動ハンドブック
p. 60	インタビューが深まるように、事前に分かることは調べてみましょう。	事前調査を行い、質問事項を深めさせる。	学校図書館やインターネット等から情報を収集し、質問事項の内容を深める。
p. 60	事前調査などを踏まえて、質問事項を練り直そう。	事前調査を基に、インタビュー内容を取捨選択させる。	改めて、インタビューの目的を明確にし、質問事項を検討する。
p. 61	インタビューをもとにリーフレットなどにまとめてみよう。	インタビューで得られた情報を、整理・分析し、自分なりの観点からまとめさせる。	
p. 61	インタビューをするときに一番大切なことは何か、考えてみましょう。	インタビューを効果的に進めるために必要なことを考えさせる。	・知っていたら情報を得ることができたか。 ・インタビュー相手に失礼はなかったか。 等

#### 4. 写真・資料の補説

##### (1)飯田蛇笏俳句

・春めきて「家郷の霧」，後は「山廬集」からの出典。

##### (2)三枝昂之 短歌

・三枝先生にご本人に紹介していただきました。

#### 5. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・編者	発行年
山梨県立文学館ジュニアガイドブック	山梨県立文学館	山梨県立文学館	2012

関連施設名	住所	電話
山梨県立文学館	〒400-0065 山梨県甲府市貫川1-5-35	055-235-8080
山廬文化振興会	〒406-0851 山梨県笛吹市境川町小黒坂270	055-234-5123

参考ホームページ	
山梨県立文学館	「山梨・文学館」 > 山梨県立文学館 > 教育プログラム
山廬文化振興会	「蛇笏・文化」 > 山廬文化振興会